

広報こうさ

CONTENTS

- 04・特集 平成27年度決算報告
- 06・こうさの話題 10月1日(土) 鮎緑トレーニング室再開
- 08・町からのお知らせ 「ウエストサイズ大作戦」が始まります
- 10・私のおすすめ図書 竹田朱里さん(吉田区)
- 20・Kosa Style テコンドー・田上美悠さん(下横田区)

【巻頭記事】10月2日(日)「甲佐蚤(のみ)の市」が開催
宝物を探してにぎわう甲佐の街並み





宝物と美味しいものであふれる甲佐の街並み

～「甲佐蚤（のみ）の市」10月2日（日）開催～

「心の復興」をテーマに開催
甲佐町のイメージアップに



大滝祐輔さん
甲佐町商工会
青年部長

今回は、震災後はじめての本町の大きなイベントだったので、来場者の皆様に活気ある甲佐町を知ってもらふことや、子どもたちを笑顔にする「心の復興」をテーマに開催しました。たくさんの皆様の協力を得て成功できたと思います。来年は、甲佐町の魅力をもっと引き出し、若者に住んでみたいと思ってもらえる仕掛けを考えたいです。

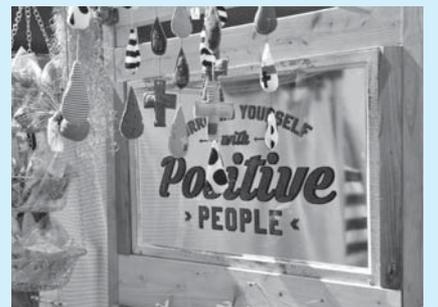
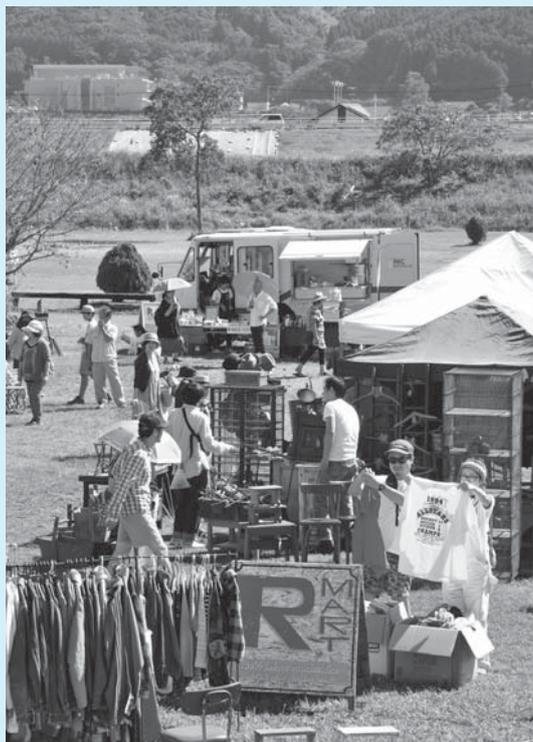




大井手川の街並みと若者の交流でにぎわった蚤の市

10月2日（日）市街地の大井手川周辺で、「甲佐蚤（のみ）の市」が開催されました。空き家や空き店舗が目立つ商店街の活性化などを目的に甲佐町商工会（中村幸男会長）が主催し、今年で3回目。町内外の店舗などから日用雑貨やアクセサリー、家具、衣料品、陶芸品、飲食物などの約120団体が出店。各地から訪れた来場者は、所狭しと並んだ出品物や大井手川のある街並みを楽しみながら、出店者手作りの小物や使い込んで味のある古着などを手に取って品定めしたり、店主との会話を楽しんだりして、甲佐町の秋の催しを満喫しました。

会場では、リムジンバスの展示や路上パフォーマンスなどで訪れた若者の目を引き、また、町内の名所を巡る観光バスツアーなども企画され、大いににぎわいを見せました。今回は復興をテーマとして、福岡を代表するANTIQUINGと護国神社蚤の市との共同企画「UNITED MARKET in Kumamoto」として、安津橋健康広場でも開催されました。



決算報告

町民の皆さんが町に納める税金や国・県からの補助金は、私たちの生活をより良くするために、さまざまな形で使われています。

これらのお金がどのくらい使われているかを知っていただくために、広報紙で決算と予算の状況をお知らせしています。

今月号では、平成27年度決算についてお知らせします。

■実質収支額は4億6,597万円の黒字

平成27年度の一般会計歳入の決算額は、63億5,054万円で、昨年と比較して5億9,864万円（約8・6割）の減少となっています。それに対して、一般会計歳出の決算額は、58億843万円で、前年度対比では7億8,350万円（約11・9割）の減少となりました。

当該年度の歳入額と歳出額の差額から翌年度への繰越額（事業の繰越して翌年度に使う経費）を差し引いた実質収支額は、平成27年度では4億6,597万円の黒字となりました。

決算額の主な減額要因は、甲佐中学校建設事業や町営住宅建設事業などの建設完了による普通建設事業

（ハード事業）の減少によるものです。

決算額を町民1人当たりで計算すると収入は56万8,483円です。この内訳を性質別に見ますと、町税や各種使用料など町が直接受け取る自主財源が13万8,900円、地方交付税や国・県からの補助金、町の借金である町債などの依存財源が42万9,583円となっています。

一方、町民1人当たりの支出は、51万9,954円です。

歳出の性質別内訳については、義務的経費（人件費・扶助費・公債費）が27億4,702万円（47・3割）、投資的経費（普通建設事業費）が10億8,055万円（18・6割）、その他の経費（補助費・物件費・その他）が19億8,086万円（34・1割）となっています。

■平成27年度一般会計・特別会計歳入歳出額

		歳入項目	歳入額	町民1人当たり
一般会計	自主財源	町税	8億8,359万円	79,096円
		繰入金	1億4,140万円	12,658円
		分担金・負担金	9,991万円	8,943円
		その他	4億2,677万円	38,203円
	依存財源	地方交付税	23億4,949万円	210,321円
		国庫支出金	9億9,785万円	89,325円
		県支出金	6億6,107万円	59,177円
		町債	4億8,834万円	43,715円
		その他	3億0,212万円	27,045円
	合計		63億5,054万円	568,483円

		歳出項目	歳出額	町民1人当たり
一般会計	民生費	18億2,995万円	163,812円	
	総務費	8億2,731万円	74,059円	
	公債費	7億5,183万円	67,302円	
	土木費	6億3,364万円	56,722円	
	衛生費	6億0,798万円	54,424円	
	教育費	4億1,061万円	36,757円	
	農林水産業費	3億1,988万円	28,635円	
	消防費	2億3,775万円	21,282円	
	議会費	8,716万円	7,802円	
	商工費	6,242万円	5,587円	
	災害復旧費	3,990万円	3,572円	
	合計		58億0,843万円	519,954円

		会計名	歳入額	歳出額
特別会計	国民健康保険		21億3,038万円	18億5,383万円
	介護保険		14億6,802万円	14億3,033万円
	後期高齢者医療		1億3,856万円	1億3,623万円

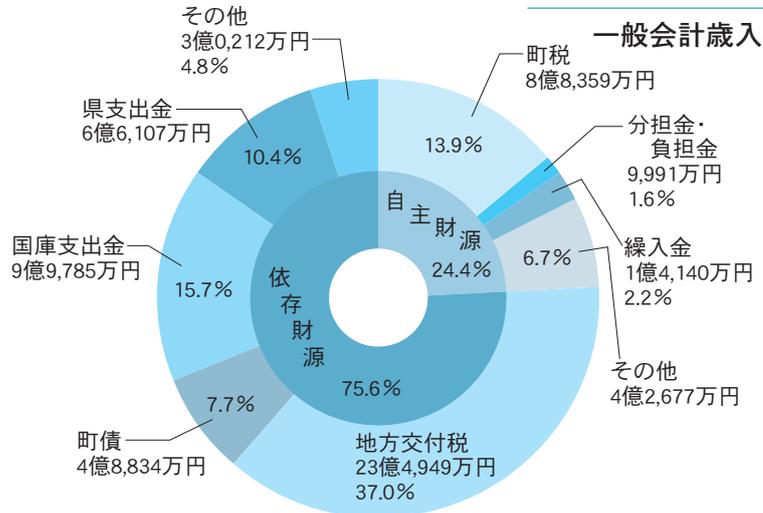
		会計名	収益的収入	収益的支出
特別会計	水道事業		1億5,790万円	1億2,898万円
			資本的収入	資本的支出
			2億6,831万円	3億1,765万円

【歳入項目の説明】

- 町税 町民税や、会社の法人税など
- その他（自主財源） 施設使用料や証明書発行手数料、預金利子や前年からの繰越金など
- 分担金および負担金 町が行う特定の事業によって利益を受ける人から徴収されるもの
- 繰入金 基金を取り崩して受け入れたもの
- 地方交付税 一定の住民サービスが出来るように、各市町村の実情に応じて国から交付されるもの
- 国庫支出金 事業を行うための国からの負担金や補助金
- 町債 道路など社会資本整備のための借金
- 県支出金 事業を行うための県からの負担金や補助金
- その他（依存財源） 国から配分される地方譲与税や利子割交付金、ゴルフ場利用税などの各種交付金

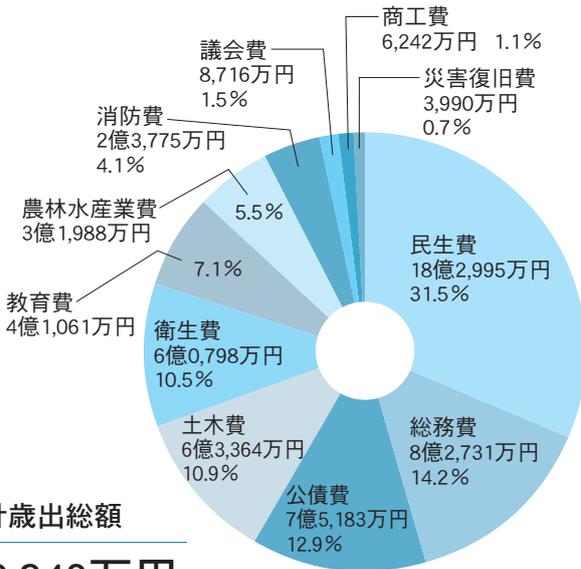
63億5,054万円

一般会計歳入総額



【歳出項目の説明】

- 民生費 老人福祉や児童福祉、障がい者福祉など、町が行う福祉事業全般にかかる経費
- 土木費 町道、河川維持や整備にかかる経費
- 教育費 義務教育にかかる経費や、公民館活動・保健体育活動など社会教育にかかる経費
- 公債費 町債を毎年返済するための経費
- 総務費 町の運営や財産の管理に使った経費
- 衛生費 町民の健康のための経費や、ごみ、し尿などの処理にかかる経費
- 消防費 消防組合・消防団の運営にかかる経費や、防災にかかる経費
- 農林水産業費 各種農林業振興のための経費や、農道などの維持や整備にかかる経費
- 議会費 町議会の開催や運営にかかる経費
- 商工費 商工業振興や観光対策にかかる経費
- 災害復旧費 災害の復旧のための経費など



一般会計歳出総額

58億0,843万円

■平成27年度決算に係る財政健全化判断比率

区分	本町の健全化判断比率	早期健全化基準	財政再生基準	備考
実質赤字比率	—	15.0	20.0	一般会計などを対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率
連結実質赤字比率	—	20.0	35.0	全会計を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率
実質公債費比率	5.4	25.0	35.0	一般会計などが負担する元利償還金などの標準財政規模に対する比率
将来負担比率	41.1	350.0	—	一般会計が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率

上の一覧表は、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」による指標で、財政健全化判断比率の4指標を用いて町財政の実態を明らかにします。

本町では、「実質赤字比率」、「連結実質赤字比率」については、一

般会計および特別会計で赤字額がないため、比率はありません。

平成27年度の本町の財政状況は、上の一覧表から分かるように、国が示した「早期健全化基準」および「財政再生基準」を下回っており、健全な状態であると言えます。



▼トレーニング室の集団プログラムでストレッチ体操を行う参加者の皆さん



利用すると1ポイント付与され、50ポイント貯めると町内の協賛店で利用できる1,000円分の商品券と交換できます。町内在住者および勤務者は1回200円、それ以外の人は300円で利用でき、お得な1か月フリーパスもあります。今月22日(火)からは、ウエストサイズの減った数値などを3人1組で競う「ウエストサイズ大作戦」も開始されます。

楽しく取り組むエクササイズ

10月1日(土)「鮎緑トレーニング室」を再開

10月1日(土)から町総合保健福祉センターの「鮎緑(あゆみ)トレーニング室」が再開しました。同室は、住民の健康増進や生きがいづくりを目的として町が開設。ランニングマシンなどの機器を使ったり、(株)くまもと健康支援研究所のスタッフによるリズム体操やストレッチなどの集団プログラムに参加したり、自分に合わせた運動やエクササイズに取り組むことができます。同施設を利用するときに利用者証として発行される「陽光カード」は、同施設を1回

介護予防で地域活性化

中横田区がコミュニティ事業を活用

中横田区(松永博文区長・106世帯)が「コミュニティ助成事業」を活用し、同区公民館の備品を整備しました。

同助成事業は、住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図ることが目的。同区では介護予防や食事サービスなどに組み込み、健康づくり、世代間交流で元気な地域づくりを目指しています。整備の経費は、(一財)自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業の受託事業収入を財源として実施する「コミュニティ助成事業」で賄われました。



▲整備した備品で介護予防や交流を行う中横田区の皆さん



▲支援金を奥谷克美町長に手渡す前田賢志郎さん

正代関のチャリティー開催

前田さん(下田口区)が収益金を町へ寄付

9月29日(木)田口のちゃんこ前田屋で、宇土市出身の幕内力士・正代関のチャリティーサイン会が開催されました。熊本地震で被災した人たちに元気になってもらおうと、同店の前田賢志郎さん(下田口区)が、小さいころから一緒に相撲のけいこをするなど以前から交流のある正代関を招き、サイン会とチャリティーバザーを企画。町内外から約100人が集まり、記念写真を撮ったり握手をしたりしてにぎわいました。10月3日(月)町役場で、前田さんが同イベントでの収益金を町へ寄付しました。前田さんは「町の復興に役立ててほしい」と話しました。

水泳競技で九州大会へ

田上大翔選手（下横田区）が出場

10月1日（土）～2日（日）福岡県で開催された平成28年度全九州高等学校選手権新人水泳競技大会に田上大翔選手（下横田区・ルーテル学院高1年）が出演し活躍しました。

同選手は、個人男子100[㍓]・200[㍓]自由形と男子400[㍓]フリーリレーに同高チームとして出場。リレーでは予選を3分41秒03のタイムで勝ち抜き、決勝進出を果たしました。

今年8月に開催された全国大会でも活躍した田上選手の今後の飛躍が期待されます。



▲九州大会水泳競技大会に出場した田上選手（下横田区）



▲伝承遊び「いんてん」で遊ぶ龍野小児童たち

野山の中で自然と遊ぼう

龍野小児童が上早川の鳴山で野外体験教室

10月18日（火）上早川の鳴山（しぎやま）で、龍野小学校（高森康裕校長・148人）の野外教室・自然学習会が開催されました。

同教室は、児童たちが自然に触れて豊かな心をはぐくむことを目的に同小が主催。地元住民で結成された里山クラブ鳴やま（井藤直行会長）の指導の下、削って整えた木の棒で木片をたいて飛ばす昔ながらの遊び「いんてん」や、野山の木の実を集めて紙皿に貼り付けるクラフトパンチ、鳴山の探検などで楽しみました。児童たちは「いろいろな遊びができて楽しかったです」と笑顔で話しました。

音楽を身近で楽しむ秋の夕べ

10月1日（土）オータムコンサートを開催



▲町生涯学習センター・ホールで開催されたオータムコンサートで、ピアノの弾き語りで曲を披露するシンガーソングライターのSalahさん

10月1日（土）町生涯学習センターでオータムコンサート「ジャズ&トーク」が開催されました。

同コンサートは、住民などに音楽を気軽に聴いて楽しみ身近に感じてもらうとともに、生の芸術に触れて感動を共有することを目的に、町教育委員会が同センター自主文化事業として主催。甲佐町文化協会（村上邦生会長）が後援。

始めに地元テレビなどを中心にタレント活動をしている山内要さんによる新作落語で会場をあたため、その後、シンガーソングライターのSalahさんによるピアノ弾き語り。AKB48の「365日の紙飛行機」、「テネシー・ワルツ」や「Fly Me to the Moon」など、幅広いジャンルの曲を声量のあるきれいな歌声で披露しました。来場者の中には、音色に足でリズムを取る人や曲に合わせて手拍子をする人もいて、会場は楽しい雰囲気になりました。山内さん扮（ふん）する慶徳二郎さんのトークショーでは、「おてもやん」や「365歩のマーチ」を歌ったり楽しいおしゃべりをしたりして、会場からは笑い声と大きな拍手が起こりました。

ウエストサイズ大作戦で楽しく健康づくり



昨年も多くの人に参加いただきました

■「ウエストサイズ大作戦」を
11月22日（火）から開催

町総合保健福祉センターでは、昨年大好評だった「ウエストサイズ大作戦」を実施します。

同イベントは、町民の健康増進を目的に、同センターの「鮎緑（あゆみ）トレーニング室」などを利用いただき、ウエストサイズが減った数値や施設の使用回数などによって加算される運動ポイントの合計を3人1組で競うものです。

今年も上位チームには、豪華賞品が贈呈されます。ぜひご家族やお友だちを誘って健康づくりに取り組んでみませんか。

●実施期間
11月22日（火）～平成29年3月

21日（火）
●参加資格
16歳以上での3人1組のグループ参加

●ポイントの付与について
ウエストサイズが減った数値×20ポイント

●トレーニング室利用回数×1ポイントなど

●開講式
日時
11月22日（火）午後1時～午後2時30分、午後6時～午後7時30分

●内容
同イベントのポイントシステムの説明や事前測定など

詳しくは、町総合保健福祉センターへお問い合わせください。

■トレーニング室の利用者証「陽気カード」で特典をゲット

同センターのトレーニング室を利用するときにご利用者証として発行される「陽気カード」は、町内の協賛店で提示するとさまざまな特典を受けることができます。

現在、協賛店を拡大していますので、ぜひトレーニング室を利用しましょう。詳しくは、トレーニング室スタッフにお尋ねください。

町総合保健福祉センター ☎ 096-235-8711

■家計にやさしい「ジェネリック医薬品」を利用しましょう

「ジェネリック医薬品（後発医薬品）」とは、「新薬（先発医薬品）」の特許期間が過ぎた後に製造・販売される医薬品で、新薬に比べて開発費用が低く価格も安く販売されています。

また、厚生労働省から「先発医薬品と同じ有効成分を同量含んでおり、同等の効能や効果が得られる」と認められた医薬品です。

●ジェネリックに切り替えると
例えば、薬代を年間に15,000円負担する人が「ジェネリック医薬品」に切り替えることで年間4,500円～12,000円に負担を抑えることができます（10,500円～3,000円ほど安くなります）。

特に高脂血症、高血圧、糖尿病などの生活習慣病や慢性疾患の治療薬は継続的な服用が必要となる場合が多いので、ジェネリック医薬品に変更することにより、家計への負担を減らすことにもなります。

●医療保険財政の運営のためにもジェネリック医薬品の利用を

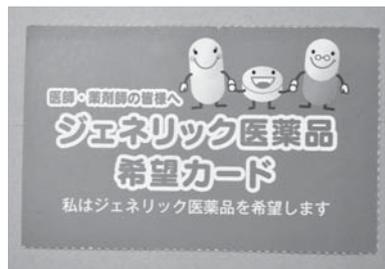
町では、医療費適正化の取り組みの1つとして、「ジェネリック医薬品」の普及に取り組んでいます。1人ひとりの家庭の負担を減らし、町国民健康保険全体の医療費の増加抑制と併せて国民健康保険税の上昇抑制も期待できます。特徴やメリットを理解していただき、ぜひ「ジェネリック医薬品」の活用をお願いします。

「ジェネリック医薬品」の処方については、医師や薬剤師に相談しましょう。

●「ジェネリック医薬品希望カード」を活用しましょう

医療機関などの窓口で提示することでジェネリック医薬品を希望することができる「ジェネリック医薬品希望カード」を国保被保険者証と一緒に配布しています。ぜひご利用ください。

ジェネリック医薬品をぜひ活用しましょう



ジェネリック医薬品希望カードを活用しましょう

町住民生活課 ☎ 096-234-1113（内線 106）

社会保険料控除証明書は大切に保管しましょう



控除証明書は確定申告などの際に必要です

■納めた国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です

国民年金保険料は、所得税および住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。

平成28年分確定申告および平成29年度住民税申告の控除対象となるのは、平成28年1月から12月までに納付した保険料の全額で、過去の年度分や追納分も含まれます。また、自身の保険料だけではなく配偶者やご家族（お子様など）の負担すべき保険料を支払っている場合、その分も合わせて控除が受けられます。

●社会保険料控除を受けるには控除証明書が必要です

平成28年中に納付した国民年金

保険料については社会保険料控除を受けるためには、年末調整や確定申告を行うときに領収証書など保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要となります。

このため、平成28年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方には、11月上旬に日本年金機構から「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が送られます。

申告書提出の際には必ずこの証明書または領収証書を添付してください。

平成28年10月1日から12月31日までの間に、今年初めて保険料を納付した人については、翌年の2月上旬に送付されます。

控除証明書についての照会は、控除証明書のがきに表示されている電話番号にお問い合わせください。

●保険料は、期限内にきちんと納めましょう

税法上とても有利な国民年金は、老後はもちろん不慮の事故など万一のときにも心強い味方となる制度です。

保険料は納め忘れないようきちんと納めましょう。

町住民生活課 ☎ 096-234-1113 (内線 104)

■山都町で男女共同参画共同啓発イベントを開催します

郡内5町による男女共同参画についての共同啓発イベント「男女共同参画を考えよう！第5回上益城大会inやまと」を開催します。

この啓発イベントは、上益城地域における男女共同参画社会について多くの人に周知するとともに、事業に対して積極的な参加を促すことを目的としています。

入場料無料で事前申し込みも不要ですので、ご家族、お友だちなどお誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

▼イベント名

男女共同参画を考えよう！第5回上益城大会inやまと

▼日時

12月4日（日）午後1時30分

▼会場

山都町保健福祉センター「千寿苑」（山都町千滝232番地）

▼講演会内容

▼講師

本田節さん（人吉市・宍ひまわり亭代表取締役）

※宍ひまわり亭は、1998年にオープンした農家レストランで、視察や交流の客など年間約5万人が全国から訪れています。

▼演題

「地域づくりに女性の声を」

▼主催

上益城地域男女共同参画連絡会議、山都町女性の会

▼共催

甲佐町、御船町、嘉島町、益城町、山都町、県上益城地域振興局

▼お問い合わせ先

町総務課

☎ 096-234-1140
(内線222)

12月4日（日）山都町で啓発講演会を開催



講師の本田節さん（宍ひまわり亭代表取締役）

町総務課 ☎ 096-234-1140(内線 222)

Library Information

図書室からのお知らせ

■本の入荷について

図書室では、新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などがありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

● 図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447(内線331)

江戸の大料亭までの道筋をたどる

松井 今朝子 著 / 『料理通異聞』



幻冬舎
小説

江戸に一代で名を轟かせた料亭「八百善」。料理を文化にした男、栗山善四郎の一代記。相次ぐ天災と混乱の時代に突出した料理の才覚で頭角を現し、ついに一料理屋を将軍家のお成りを仰ぐまでの大料亭にした。大田南畝、酒井抱一、葛飾北斎ら、時代の花形たちとの華やかな交遊、想像をかき立てられる江戸料理の数々など魅力満載の1冊です。

韓国発のちょっと不思議な銭湯絵本

ペク・ヒナ 作 長谷川 義史 訳 / 『天女銭湯』



ブロンズ社
児童書

わたしがおかあちゃんと行くのは古い銭湯。泣かんとあかすりしたら、ヤクルトひとつこてくれる。一番好きな水風呂で遊んどったら、突然、天女と名乗るばあちゃんが現れ…。韓国作家による味わい深い人形と軽妙な関西弁の訳がたまりません。不思議なばあちゃんとの楽しいひとときに、大人も子どもも幸せになるあたたかい絵本です。

読んで考えたい戦争と平和への願い

黒柳徹子・田原総一郎 著 / 『トットちゃんとソウくん戦争』



講談社
一般書

太平洋戦争が始まった時、黒柳徹子・トットちゃんは小学2年生、田原総一郎・ソウくんは小学1年生。「戦争は、何も知らない子どもの心を深く傷つける。そして、私たちはそのことを身に染みて知っている最後の世代だからこそ、戦争体験や平和の大切さをしっかりと語っておきたい」と2人は語る。たくさんの人に読んでほしい1冊です。

大切な人へ手書きの年賀状を送ろう

宇田川 一美 著 / 『とり年のゆる文字年賀状』



誠文堂新光社
教育・娯楽

届いたらうれしい、とり年のゆる文字年賀状を書いてみませんか。「ゆる文字」の書き方のポイントを解説した上で、「ニワトリが主役の年賀状」や「クラフト年賀状」といったテーマごとに、年賀状の書き方を作例とともに紹介しています。今年は、大切な方々へ新たな年への希望を込めた手書きのゆる文字年賀状に挑戦してみませんか。

町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

この本は、『君の隣臓(すいぞう)をたべたい』で大きな反響を起こした住野よるさんの2作目です。

学校に友達のいない少女が出会ったのは、3人の女性としっぼの短い彼女。その不思議な出会いから少女の成長が書かれたお話です。

「幸せは何か」というテーマを学校の授業で出され、少女は考えます。この本の主人公の少女の口癖が「人生とは」で、面白い例え

今月の案内人



竹田 朱里さん
(吉田区)

面白例え

～ My Favorite Story ～

Read This Story!

私のおすすめ図書

『また、同じ夢をみていた』(住野 よる 著)

友達のいない主人公と3人の女性。彼女たちの「幸せ」はいったいどこにあるのか。「やり直したい」ことがある人に読んで欲しい人生を考える物語。

がたくさんありました。

はじめは、「？」と思います。が、「なるほどな」ってなります。

この本を読んでいる最中、何度も感動してページをめくる手が止まりました。胸があたたかくなりました。

素敵な言葉もたくさんあって、心の中に残しておきたいと思えました。



綺麗であたたかい本です。もっと多くの人に読んでもらいたいです。

● あなたの「おすすめ図書」をご紹介してみませんか？
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447(内線331)

Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

▶町民大学のご案内

万田坑見学

- 開催期日
11月30日(水) 午前9時集合
- 集合場所
町生涯学習センター
- 見学場所
万田坑(荒尾市)、小代焼ふもと窯(同市)
- 費用
昼食代(1,250円)、見学料(320円)
- 申し込み
11月7日(月)から
- ※定員になり次第締め切ります。
- 定員
45人(先着順)
- お申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)

- 公民館講座や町民大学などに関する
お申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)

◀県公民館大会 講演会と事例研究発表

9月30日(金)、人吉市カルチャーパレスで「第61回熊本県公民館大会・平成28年度熊本県社会教育研究大会合同大会」が開催され、「人を磨く!地域を磨く!」研究大会in人吉球



▲人吉市で開催された県公民館大会および社会教育研究大会

磨く」をテーマに、約600人が参加しました。熊本県公民館連合会の太田会長のあいさつの後、明

導寺住職の藤岡教顕さんと慈願寺住職の那須弘紹さんによる2人漫才や「ご縁に育まれていくいのち」と題して講演が行われました。笑いを交えながらの軽妙な話しぶりに、参加者は熱心に耳を傾けました。

事例研究発表では、人吉市中原公民館が「豊かな人生のために」をテーマに発表。日ごろの活動や体験について詳しく報告があり、今後の公民館活動に大変参考になりました。

◀「シニア世代の講座」 「DIY講座」を開催

10月12日(水)糸田の「やまぼうしの樹」で、シニア世代の講座「DIY講座」を開催し12人が参加しました。

講師の樹子工房の森川瞳さん(熊本市)の指導の下、柄付のプラントナー箱づくり挑戦。参加者は、採寸し



▲杉の木にくぎを打ち付け組み立てる参加者たち

てカットした杉の木を順番に組み立てますが、真っ直ぐにくぎを打ち込めず悪戦苦闘。1時間の作業を終え、仕上げに焼きペンで文字や模様を描き完成しました。その後は、「やまぼうしの樹」の癒しの空間でコーヒを飲みながら談笑し、楽しい時間を過ごしました。

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

知りましょう。日本における人権課題

「子どもの人権」

●幼くても1人の人間、人権があります。

幼くても、子どもは1人の人間であり、人権があります。国連では、1989(平成元)年に「子どもの権利条約(児童の権利に関する条約)」が採択され、1994(平成6)年に日本も批准をしています。

この条約は、18歳未満の全て人を対象にしたもので、大きく分けて4つの権利を保障するように定めています。

①防げる病気で命を奪われず、病気

やけがをしたら治療してもらえると
いう生きられる権利

②教育を受け、休んだり遊んだりでき
自由が守られて自分らしく育つ
ことができる権利

③虐待や搾取から守られる権利

④意見を言ったり、グループを作って
自由な活動に参加したりする権利

●子どもたちを傷つけないで。

子どもの中のいじめは、深刻な問題です。最近では、手段が巧妙で陰湿になってきていると言われており、インターネットや携帯電話などを使ったり、次々といじめる対象が変

化することで、周囲から見えにくくなっています。周囲の大人たちは、日頃から子どもたちの話に耳を傾け、学校に任せきりにせず、地域全体が連携し、いじめ問題の解決に取り組む必要があります。また、いじめは絶対に許されない行為であり、人権侵害であるということを伝えていかなければなりません。また、子どもの人権を考えるときに「虐待」の問題は避けて通れません。子どもの虐待事件の報道に触れるたびに、多くの方が心を痛めていることでしょう。～『企業で働く人のための人権啓発冊子』より引用～

体操で健康な身体と心をつくる 介護予防と地域の輪

◆「2025年問題」をご存知ですか

今から9年後の2025年（平成37年）には、皆さんはいくつになつていますか。私は、50歳近くなつていますが、まだまだ遠いこのように感じます。

皆さんは、「2025年問題」という言葉は聞いたことがありますか。

「2025年問題」とは、日本の人口動態の中で最も人口の多いとされる「団塊の世代」が病院や介護保険に掛かる金額や利用する人の割合が上昇する75歳以上の「後期高齢者」になる年に想定される社会問題のことです。

◆介護の担い手が確保できない可能性

しかしながら、これから全人口は減少の一途をたどり、子どもだけでなく高齢者の支え手となる20〜65歳も減少していきます。そのため保険料を納める人が少なくなるだけではなく、介護の担い手が確保できなくなる可能性も考えられるのです。

介護の担い手が確保できないということは、十分な介護サービスを受けることが困難になります。これからは、介護サービスを受ける必要のある方が十分なサービスを受けることができるようにしていく必要があります。

◆今からの介護予防への取り組みが重要

では、具体的にはどういった取り組みをしていくことが必要なのでしょう。か。

これから介護サービスを提供する量と介護を必要とする方の人数を同じ程度に維持することが必要となります。

1つ方法を挙げるとするならば、介護を必要とする人をできるだけ減らすことです。できるだけ介護を必要とする人を減らすには、どのような方法があると思いますか？

介護が必要となる原因として、下肢筋力が低下することで生じる転倒や骨折によるものがあります。その原因を取り除くために、運動を取り入れた地域の集いの場を作っていくことが必要と考えられます。

◆地域づくりと介護予防の連携による取り組み

町では、地域づくりを通じた効果的・効率的な介護予防の取り組みとして、平成27年度に介護予防のモデル地区として田原区を指定し、運動を取り入れた集いの場づくりを実践しました。

同区では、おもりの付いたバンドを使用して行う「いきいき百歳体操」や体力測定などを実施しました。運動を取り入れたことで、体力向上に一定の効果があったと考えています。

◆岩下二区での集いの場づくり

岩下二区では、モデル地区の田原区と同時期に集いの場づくりに取り組まれました。取り組みの理由について同区の甲斐征夫さんは「地域のためという思いもあつたが、自分のためという思いもありました。月1回今後も取り組んでいきます」と話しています。

町では、体操を取り入れた地域の集いの場を広げる活動に取り組んでいます。

平成28年度は、中横田区で週2回の「いきいき百歳体操」を取り入れて活動を開始しました。実施前と実施後の体力測定を実施して、どれだけの効果が出たか、今後皆さんにご報告します。

話のあゆみだより

介護

このコーナーでは、毎月、町総合保健福祉センター職員である保健師、社会福祉士などが、健康や福祉、介護、健康診査などに関する情報をリレー形式でご紹介します。



今月の「あゆみだより」は
福田 久美子 保健師

増え続ける介護サービス利用者とは不足する介護人材。この「需要と供給」のアンバランスから抜け出すためには、介護を必要とする人をできるだけ少なくすることが重要です。皆さんも地域全体で介護予防に取り組んでみませんか。

Smile

わが家の“笑顔”をご紹介します



やくも
小谷 八雲 くん (1歳)

父・英史 さん 母・由貴美 さん
(津志田区)

たくさん食べて
おおきくなります！



やまと
高木 大翔 くん (1歳)

父・翔太 さん 母・美鈴 さん
(西寒野区)

いつもこの笑顔に
癒やされてます

★お子さんの成長の記念として、“笑顔”の写真を『広報こうさ』紙面に飾ってみませんか？写真掲載のお申し込みは、町総合保健福祉センターまで。

●お子さんの“笑顔”の写真掲載に関するお申し込み・お問い合わせ先町総合保健福祉センター
☎096-235-8711

Child-Care

11月の子育て支援カレンダー

○ 甲佐保育園 ☎096-234-0186

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 若草保育園 ☎096-234-0013

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 竜野保育園 ☎096-234-0519

18日(金) 誕生会

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 乙女保育園 ☎096-234-3947

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 緑川保育所 ☎096-234-0789

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 甲佐町地域子育て支援センター
(竜野保育園内) ☎096-234-0305

2日(水)	シャボン玉を飛ばそう
4日(金)	手型・足型を取ろう
7日(月)	落葉で製作
9日(水)	スタンプ遊び
11日(金)	お誕生会(要予約)
14日(月)	風船遊び
16日(水)	牛を見に行こう
18日(金)	園庭で遊ぼう
21日(月)	折り紙でみのむしを作ろう
25日(金)	砂場で遊ぼう
28日(月)	おやつ作り(スイートポテト)
30日(水)	お散歩に行こう

育児相談(電話・面接)
月～金曜日 午前9時30分～午後4時
体験保育
月・水・金曜日 午前9時30分～正午

11・12月の保健活動

●会場 町総合保健福祉センター

+ 4か月児健診

11月17日(木) 午前9時

12月15日(木) 午前9時

+ 7か月児健診

11月17日(木) 午前10時

12月15日(木) 午前10時

+ ピカピカ1歳児教室

12月9日(金) 午前9時30分

+ 1歳6か月児健診

11月8日(火) 午後1時

12月6日(火) 午後1時

+ すくすく2歳児子育て相談

11月25日(金) 午前9時30分

+ 3歳児健診

11月8日(火) 午後1時20分

12月6日(火) 午後1時20分

+ BCG予防接種

11月15日(火) 午後1時30分

●健康や福祉、介護、健康診断などに関するご相談・お問い合わせ先
・町総合保健福祉センター
・町地域包括支援センター
(町総合保健福祉センター内)
☎096-235-8711

●行事などに関する詳しい内容は、各園に直接お問い合わせください。



お問い合わせ先一覧

- 町役場
☎096-234-1111 (代表)
- 町教育委員会
(町生涯学習センター)
☎096-234-2447 (代表)
- 町総合保健福祉センター
☎096-235-8711
- 町水道管理センター
☎096-234-0755
- 町民センター
☎096-234-2459
- 町学校給食センター
☎096-234-0255
- 町老人憩いの家
(社)甲佐町社会福祉協議会
☎096-234-0423
- 御船町甲佐町衛生施設組合
(クリーンセンター)
☎096-282-0688
- 上益城消防署
☎096-282-1955
- 御船警察署
☎096-282-1110
- 上益城広域連合
☎096-237-2891
- 県上益城地域振興局
☎096-282-2111
- 県御船保健所
☎096-282-0016
- 県庁
☎096-383-1111
- 町へのメールでのお問い合わせ先
甲佐町公式ウェブサイト
「お問い合わせメールフォーム」
URL <http://www.town.kosa.kumamoto.jp/q/sform>

お知らせ

児童虐待は社会全体で解決すべき問題です

11月は、児童虐待防止推進月間です。

児童虐待には、身体的虐待(殴る、けるなど)、性的虐待(子どもへの性的行為、性的行為を見せるなど)、ネグレクト(家に閉じ込める、食事を与えないなど)、心理的虐待(言葉による脅し、子どもの目の前で家族に暴力をふるうなど)があります。

赤ちゃんが泣き止まないときにイライラして激しく揺さぶってしまうことはないですか。そうすると頭(脳や網膜)に損傷を受け重い障害が残ったり命を落としたりすることもあります。そんなときは赤ちゃんを安全な場所に寝かせ、その場を少しの間でも

離れて自分をリラックスさせましょう。虐待を受けたと思われる子どもがいたり、ご自身が出産や子育てに悩んだりしたら、児童相談所や市町村の窓口へ連絡・相談ください。

▼ご相談・お問い合わせ先

- 町福祉課
☎096・234・1114
(内線146)
- 町総合保健福祉センター
☎096・235・8711
- 児童相談所全国共通3桁ダイヤル189

熊本地震による子ども医療費減免制度の確認について

熊本地震による罹災(りさい)

(証明(居住のみ)で半壊以上の判定を受けた人は、申請により、平成28年4月15日以降に受診した子どもに係る医療費(一部負担金)が減免される場合があります。

該当する人は、次の項目について確認をお願いします。

○子ども医療費助成の申請がまだ済んでいない人

加入している医療保険者へ減免制度の有無のご確認をお願いします。

・減免が有る場合

ご加入の医療保険者へ減免の申請手続きをお願いします。

・減免が無い場合

子ども医療費助成の申請をお願いします。

○子ども医療費の申請が済んでいる人

加入している医療保険者へ減免制度の有無の確認を行い、ある場合は子ども医療費の返還手続きが必要ですので、町福祉課までご連絡ください。

▼申請・お問い合わせ先

- 町福祉課
☎096・234・1114
(内線146)

成人肺炎球菌ワクチンの予防接種はお済みですか

今年度の成人肺炎球菌ワクチンの定期接種について、対象年齢を4月にお知らせしましたが、接種を希望する人でもまだ接種していない人はこの機会に接種してください。

▼助成期限
平成29年3月31日(金)

▼対象者

- ①平成28年度に65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳の人
- ②接種時点で60歳以上65歳未満、および心臓・腎臓・呼吸器の機能障害およびヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害を有する身体障害者手帳1級程度の人

※過去に成人用肺炎球菌ワクチンの接種をしたことがある人は対象外です。

▼接種回数および料金

1人1回 4,000円

※1度接種を受けた人は、再接種により副反応の頻度が高く、反応の程度が強くなる場合がありますのでご注意ください。

doctor

日曜当番医

月日	当番医	電話番号
11月6日	荒瀬病院	☎096-234-1161
11月13日	谷田病院	☎096-234-1248
11月20日	桃崎整形外科	☎096-235-8111
11月27日	荒瀬病院	☎096-234-1161

tax

町税などの滞納処分(9月分)

種別	件数・金額など
捜索	0件
差し押さえ件数	0点
交付要求	0件
取立・公売代金	260,000円

古きを訪ねて甲佐町を知る

甲佐町の文化財探訪 ～第38回～

「四堂崎阿弥陀堂」 石坂妙 町文化財保護委員 (吉田区)

塔の木のバス停から水路の西側に向かってしばらく歩くと、左下に少し大きめの祠があります。

当時は、近隣でもさぞ立派なもので、この糸田(四堂崎)の存在というものを誇示していたのではないかと推察しています。加えて、この周囲には「経塚」や「庚申塔(こうしんとう)」なども残されていて、古くから人々の営みがあったことがうかがい知れます。

私は、この祠には農業の守り神である「馬頭観音」が祭られていたと聞いたように記憶していました。しかし、記録によれば「馬頭観音」は、江戸時代末期から明治時代初期に盗難に遭い、しばらくは無人の社だったそうです。このままではいけないと当時の村人たちが相談をして、新しい守り神と

して「阿弥陀如来像」を祭ったのではないのでしょうか。現在まで、盗まれたものは返って来ていないと聞いています。

また、このお社では農作業が終わった10月中ごろに、かがり火をたいて薪能が行われていたそうです。その昔は、村の者誰もが舞うことができたそうですが、少子高齢化や農家の減少とともに、いつの間にかそういう行事も行われなくなり、現在では伝統の舞も舞う人はいなくなったようです。

現在、この社もブルーシートが掛けられていますが、往年の姿を取り戻し、盛大な「舞」が舞われると、地域が活気づくのではないのでしょうか。

※薪能(たきぎのう)…社寺などで野外に舞台を造り、夜間にかがり火をたいて演じられる能

意ください。
▼実施医療機関
町内医療機関(荒瀬病院・小屋迫医院・谷田病院・桃崎整形外科)
※町外の医療機関で接種を希望する人は、町総合保健福祉センターでの接種前手続きが必要で、そのほかの詳しいことは、

町総合保健福祉センターにお問い合わせください。
▼お問い合わせ先
町総合保健福祉センター
096-235-8711
コーラルインターナショナル(株) 新工場で働きませんか
町と立地協定を締結しているコーラルインターナショナル

ル株は、平成29年2月に熊本甲佐工場が完成する予定です。つきましては、同工場の従業員を募集します。
▼会社名
コーラルインターナショナル(株)熊本甲佐工場
▼事業内容
与那国島化石サンゴ使用の総合ミネラル商品の製造

■お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課 ☎096-234-2447 (内線322)

▼所在地
甲佐町下横田519番地
雇用条件や採用方法、採用人数などの詳しいことは、お問い合わせください。自然豊かなふるさと甲佐でぜひ働いてみませんか。
▼お問い合わせ先
コーラルインターナショナル(株)
0120-4792-35
お申し込み・お問い合わせ先
町総務課
096-234-1140
(内線224)
(10月15日現在)

「ふるさと甲佐応援寄附金」にご協力いただき、誠にありがとうございました。
町では、心温まるご好意を町の振興のために大切に使用させていただきます。引き続き多くの皆様のご理解とご協力をお願いいたします。
▼ご寄付いただいた皆様
お名前 住所
古閑 裕也様 東京都
・ミヅルン義義様 東京都
▼平成28年度寄附金額合計
4,898,000円

environmental preservation

クリーンセンターへのごみ直接搬入について

災害により稼働停止していたクリーンセンターについては、7月25日(月)から通常どおりの稼働を行っています。ごみの直接搬入は通常有料ですが、事前に町に申請すると処分料が免除されます。印かん、身分証、罹災(りさい)証明書をご準備の上、町環境衛生課で申請してください。
■お問い合わせ先 町環境衛生課 ☎096-234-1169 (内線251)

traffic safety

交通事故件数

種別	発生件数	前年比較
事故件数	17	(3)
死者	0	(0)
傷者	23	(5)

10月15日現在 (カッコ内は前年比較)

fire prevention

出動火災件数

種別	発生件数	前年比較
家屋	1	(0)
原野	0	(△1)
その他	0	(0)
合計件数	1	(△1)

10月15日現在 (カッコ内は前年比較)

e 開催

平成28年度産業文化祭を
11月6日(日) 開催

▼開催日時
11月6日(日)
午前9時〜午後4時30分

▼会場

町役場ろくじ館側駐車場、
町農業研修センター「ろくじ館」、町生涯学習センター

▼イベント内容

●農業祭
本町産の農産物の即売会、
バナナのたたき売り、ミカンの
つかみ取り、搾りたて牛乳
の無料サービスなど

●商工祭

ニラ飛ばし大会、餅投げ、
本町特産のニラを使用した鍋
の1,000人配布など

●文化祭

町生涯学習センターでのス
テージ発表、文芸術作品の展
示および体験コーナーなど

●そのほかのイベント

こうさんもんが当たるスタ
ンプラリーや緑川流域物産
フェア、上益城消防署など
※わかあゆコンサートは、11
月5日(土) 午前10時から

町生涯学習センターで開催
します。

▼お問い合わせ先

町産業振興課
☎096・234・1176
(内線156)

i お知らせ

熊本地震により延長した
国税の申告期限等について

甲佐町に納税地のある納税
者については、平成28年4月
14日(木)から11月29日
(火)までの間に到来するす
べての国税の申告および納付
など期限が11月30日(水)に
なります。

申告および納付などの必要
がある人は、期限までに手続
きをお願いします。

なお、延長後の振替納付日
は次のとおりです。

▼延長後の振替納付日

①申告所得税および復興特別
所得税(平成27年分確定申
告延納分、平成28年分予定
納税第1期分および第2期
分)
11月30日(水)

②消費税および地方消費税
(個人事業者)(平成27年分
確定申告、平成28年分中間
申告分(複数回ある場合は

マイナンバー(個人番号)のご確認をお願いします

■マイナンバー(個人番号)の確認をお願いします

平成27年10月から住民票を有するすべての方に
マイナンバー(個人番号)が付番され、通知カード
により通知されています。



マイナンバー通知カード

の文書の提出を伴う電子申請(確定申告など)に利用
されます。



マイナンバーカード

マイナンバーは、1人に1つだけの番号で役所な
どでの手続きに必要な大切なものです。すでに、
社会保障分野や税分野などにおいて利用が開始され
ています。

平成29年2月からの税の申告には、マイナンバー
カードや通知カードの提示および申告書へマイナン
バーの記載が必要となります。通知カードは捨てたり
破ったりせず、大切に保管してください。

■マイナンバーカードを作りませんか

マイナンバーカードは個人番号が記載された顔写
真付きのセキュリティの高いカードで、公的な身分
証明書としても広くご活用できます。

また、e-Tax(国税電子申告・納税システム)など

マイナンバーカードを希望される方は、申請によ
り初回は無料で交付されます。現在は申請から1か
月ほどで完成し、町住民生活課窓口で本人確認後の
交付となります。

確定申告にも使用できますので、e-Taxをご利用予
定の方は、お早めに準備をお願いします。

※通知カードやマイナンバーカードを紛失した場
合は届けが必要です。

※通知カードの再発行手数料は500円、マイナンバ
ーカードの再交付手数料800円です。

詳しくは、町住民生活課にお問い合わせください。

▶お問い合わせ先

町住民生活課 ☎096-234-1113(内線101)

11月27日(日)開催
熊本甲佐10マイル公認
ロードレース大会



▶昨年のスタートの様子

11月27日(日)第41回熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会を開催します。

- スタート時間
 - ・5^{キロ}の部
中学男子 午前10時40分
女子 午前10時42分
 - ・10マイルの部
国際競技者 午前11時30分
一般の部 午前11時30分
 - ・10^{キロ}の部
高校男子 午前11時35分
- コース
町役場前をスタート・フィニッシュ
- お問い合わせ先
熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会事務局
☎096-234-2447 (内線323)

甲佐町総合型地域スポーツクラブ
「I-YOU スポーツクラブ」
11月のアユスポ・カレンダー



スポンジテニス & バドミントン
山下 凌平さん (緑町区)
太田 達也さん (岩下一区)

ぜひ参加してください!

- スポンジテニス & バドミントン
甲佐小体育館 月曜日 午後7時30分

- 少年柔道
甲佐中武道館「甲心館」
月・水・金曜日 午後7時

- 卓球
町生涯学習センター
水・金曜日 午後7時30分

- サッカー教室
甲佐中グラウンド 木曜日 午後7時
甲佐小グラウンド 土曜日 午前9時

- バスケットボール教室
甲佐小体育館 火曜日 午後8時

- ジュニアバスケット教室
甲佐小体育館 土曜日 午前9時

- お問い合わせ先
I-YOU(アユ)スポーツクラブ事務局
(町教育委員会社会教育課内)
☎096-234-2447(内線325)

すべて)、課税期間の特例を選択している者(複数回ある場合はすべて)
平成29年1月16日(月)
平成28年熊本地震による災害などにより、期限までに申告および納付などの手続きが困難な人は、最寄りの税務署にご相談ください。

熊本地震により延長した
県・町税の延長期日の指定

☎096・369・5566

お問い合わせ先
熊本東税務署

国税における納期限などの延長期日が指定されたことに伴い、次の県税および町税についても延長期日が指定されました。

▼延長期日が指定された税目
・県税
法人県民税・県たばこ税など(詳しい税目などについては、県公式ウェブサイトなど

平成28年度高等工科学校
生徒を募集します

募集

自衛隊熊本地方協力本部では、平成28年度高等工科学校生徒を次のとおり募集します。

▼受け付け期限

お問い合わせ先
町税務課

指定されました。
長期日が12月16日(金)と指定されました。

※熊本市、西原村、南阿蘇村、御船町、益城町の5市町村に住所がある納税義務者については、納期限などの延長期日が12月16日(金)と指定されました。

▼延長期日
11月30日(水)

・町税
法人町民税・町たばこ税

・推薦
12月2日(金)

▼試験日
平成29年1月6日(金)

・推薦
平成29年1月7日(土) 9日(月)

▼入隊日
平成29年1月21日(土)

平成29年4月上旬
試験の詳細については、お問い合わせください。

▼お申し込み・お問い合わせ先
宇城募集案内所
☎0964・23・2047

くらし安全

その電話、振り込め詐欺ではありませんか
最近、家族や警察官などになりすまして電話で話して信

電話の内容をよく確認して不審だと思ったら振り込みをする前に、必ず家族や警察に相談しましょう。

▼お問い合わせ先
御船地区防犯協会連合会(御船警察署内)
☎096・282・1110

用させ、多額の現金をだまし取る「振り込め詐欺」が多発しています。

○「振り込め詐欺」の手口
・オレオレ詐欺
家族の一員や警察官などになりすまし、交通事故や借金痴漢行為などのトラブル処理のために現金を振り込むよう要求する

・還付金等詐欺
社会保険庁や税務署などの職員を装い、年金や税金の過払い分を返還するなど偽って、ATMまで誘い出し指示にしたがって操作するよう要求する

町生涯学習センター・ギャラリーモール展のお知らせ ~11月~

●甲佐町産業文化祭協賛作品展

▶期間 11月6日(日)~18日(金)

●お問い合わせ先
町教育委員会社会教育課 ☎096-234-2447 (内線321)



▶昨年11月の展示会
「産業文化祭協賛作品展」



10月18日（火）龍野小学校野外教室（上早川）

うたごよみ 霜月

「短歌」

渡辺幸士 選

直撃と報道されし台風はみたびも逸れて神に感謝す
緒方 明美

彼岸花刈り倒されて田の畦に無残を晒し哀れにも見ゆ
塚原 暁益

梅雨明けと聞きし途端に庭木々にざわめき震動む蟬の鳴き声
上村 かず

独り居は寂しかりうと良き友がテレビに返事すればいいよと
内田乃武子

何時の間に木陰に咲くか彼岸花これも豪雨の置き土産かな
上村やす美

暑き日も狭庭に咲きし日扇にひやり涼しき秋雨の降る
赤星 延子

お喋りの上手になりし二歳児と会話ほんわり癒しの時間
塚本 俊子

軒先の花はたわわに咲き盛る暑さに負けず地震に負けず
赤星 文子

朝まだき父母の遺影に彼岸花供えて遠き思いで偲ぶ
池田キヨ子

台風はそれぞれの地に姿変え被害もたらし吹き抜けて行く
吉永由紀子

暖かな陽を抱く落ち葉踏み行く森の木の実も秋を彩る
渡辺 幸士

「川柳」

渡辺幸士 選

「困る」

困るほどよい知恵うかぶ楽天家 日隈 俊郎
夕立の来て困りおり布団干し 安浪 アキ
古着の山貫い手も無く困り顔 布田 愛子
耳打ちに大きな声で返事され 清川みどり

「小言」

小言でも教えと聞けば有難い 古閑チヨミ
懐かしい小言の多い人だった 林 雅之
小言いう者も居なくてひとり酒 渡辺 幸士

「肥後狂句」

北川直美 選

ぐらりする 予約のビデオ撮れとらん 広田みどり
ぐらりする 認知予備軍指摘され 下山 千恵
ぐらりする 孫にお迎え嫌がられ 志垣 光
ぐらりする 煩惱かけて裏切られ 佐藤 葵
ぐらりする う捨てもきらんゴミ屋敷 布田かんな
ぐらりする ドミノ遊びもおしゃんたい 平井やよい
ぐらりする 後取りが家出るちゅうた 長原 産賀
ぐらりする へそくり迄ア出すハメに 佐野しよう
ぐらりする 記念写真が年ばらす 光永 六
ぐらりする 友達信じ無一文 井元あざみ
ぐらりする ダメ出し部分多過ぎて 日高 美里
ぐらりする 効果の見えんダイエツト 上田 梅清
ぐらりする 神棚ちよつと低みゆうか 北川 直美

肥後狂句連盟が出版した自選句集に会員の句が掲載されています。町生涯学習センター図書室に自選句集が置いてありますので、ぜひご覧ください。

お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局
☎096・234・2447（内線321）

ひとの動き (敬称略)

9月11日(日)~10月10日(月)

birth お誕生おめでとう

住所	氏名	性別	保護者
下横田	中道 絢斗	男	賢 人
上早川	荒田 華穂	女	尚 輝
仁田子	岩下 希望	女	祐 輝
豊内	村上 琥星	男	健一郎
世持	上田 煌凌	男	佳 範
大町	土田 陽太	男	健 太
吉田	吉本 滯央	女	裕 輝

marriage ご結婚おめでとう

	住所	氏名
夫	豊内	甲斐 元貴
	横田	岸本知奈美
妻	府領	菊地 浩一
	熊本市	早川 知里
夫	麻生原	松岡 崇人
	宇城市	長谷野麻維

condolence お悔やみ申し上げます

住所	氏名	年齢	世帯主
西寒野	前田 敬博	89	孝 昭
世持	志垣 光女	101	光 女
坂谷	藤田 富枝	99	三 壽
吉田	作本 幸敏	65	春 代
豊内	赤星 ヨサ	86	ヨ サ
糸田	山本 利子	87	平野昭二
中横田	松永タミエ	98	博 文
船津	森田 和子	86	義 勝

●お詫びと訂正について

先月号の「ひとの動き」のお悔やみの欄に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

	住所	氏名	年齢	世帯主
(誤)	東寒野	田上スミ子	89	いづみ
(正)	東寒野	山下スミ子	89	いづみ

data 甲佐町の人口・世帯数		
項目	数	増減
男	5,183	△1
女	5,823	△1
計	11,006	△2
世帯数	4,310	3

平成28年9月30日現在

こうさの野菜で作ってみよう!



レシピ提供：料理研究家 沼田峰子さん(北原区)

新米でムカゴご飯

ご存知ですか？

「山のウナギ」とも言われる山芋の子・ムカゴには、山芋と同じように生殖能力を高める効果があるというアルギニンがたくさん含まれています。また、新陳代謝や老化防止、肌の若さを保つなど良いことばかりです。

山芋とその他にも、動脈硬化や心筋こうそく、高血圧の予防やむくみ解消などの効果も期待できます。



材料 (4人分)

ムカゴ	100~150g
米	3合
塩	小さじ1
しょうゆ	大さじ1
酒	大さじ2
水	3合分より少し控えめ

作り方

- ①米は研いでザルに上げて30分ほどおきます。
- ②ムカゴは、すり鉢に入れ米を研ぐようにくるくる混ぜながら汚れを落とします。
- ③サッと水で洗い流した②をザルに取ります。
- ④炊飯器に①と調味料を入れて、内釜の3合の目盛りまで水を入れてひと混ぜします。
- ⑤最後にムカゴをのせて30分ほど待って普通に炊き上げたら出来上がりです。

※お米は、「炭水化物だから太る」ということを良く聞きますが、即効性のあるエネルギー源です。腹持ちも良く、肉・魚・野菜などの組み合わせでバランスの良い食事ができます。成長期の子どもの身体を整え、脳を活発に働かせるためには欠かせないものですので、朝ごはんはしっかり食べさせましょうね。

編集後記

今月号の特集は、甲佐(の)の市。毎年なぜか残暑に見舞われる甲佐の市ですが、今年は特に暑くてクラクラするほどの晴天でした。会場もたくさんのお店とたくさんの方々が、暑い中、人とすれ違うのもまた、出店者の方も来場者の方もキラキラした笑顔で楽しんでいらっしゃいました。

特に、子どもたちの笑顔が多かったのが、うおやさん横の空き地でのくまモンふわふわや町総合保健福祉センター前発着のリムジンバス。そのほかにも子どもたちが喜びを掛けがたくさんあって、会場は楽しそうなお笑い声が響いていました。

「笑顔は幸せを呼ぶ」と聞いたことがあります。これからも笑顔があふれる甲佐の魅力伝えることのできる『広報こうさ』を目指してがんばります。(め)



田上 美悠さん
Tanoue Miharu

〔下横田区〕

たのうえ みはる / 龍野小4年。今年7月の全日本ジュニアテコンドー選手権大会の小学4年男女合同キョルギ（組手）の部で準優勝。

心技体を強く磨いて テコンドーの頂点を目指す

「テコンドー全国大会で優勝することが次の目標です。試合では、リラックスして自分の力を発揮したいです」と目を輝かせるのは、テコンドーに取り組み田上美悠選手（下横田区・龍野小4年）。

韓国の国技で格闘技の一種であるテコンドーは、空手と比べて多彩な蹴り技が特徴。試合で着用するヘッドギアとプロテクターへの攻撃がヒットするとポイントが加算され、試合時間内に獲得したポイント

ト数によって勝敗が決まる。保育園児のとき、体力づくりのために兄と一緒にクマモトテコンドーアカデミーに入部したのがテコンドーとの出会い。田上選手は、「最初は怖かったけど、初めての試合で技が決まって逆転勝ちしたときはうれしかったです」と振り返る。現在は、週に1回クラブに通い練習にはげむ。2人1組でミットを蹴り合

うトレーニングや実際の試合さながらに防具を付けての1分間組手など、厳しい練習で心技体を鍛えている田上選手。「練習はきついこともあるけれど、クラブの雰囲気は良く、仲の良いクラブメイトと練習できるのは楽しいです」と笑みがこぼれる。

7月の「JOCジュニアオリンピックカップ第9回全日本ジュニアテコンドー選手権大会」の小学4年男女合同キョルギ（組手）の部で準優勝に輝いた田上選手。決勝戦を振り返ると「緊張していつもの力が出せなかったもので、とても悔しかったです」と唇をかむ。しかし「来年、必ず優勝できるように練習をがんばります」と意気込む。

現在、田上選手の修練程度や実力を表す帯の色は、3級の赤。「今、目指しているのは1級の赤黒帯。5年生になると初段の黒帯に挑戦できるので楽しみです」と話す田上選手。「黒帯で全国1位が夢。もっと強くなりたいです」とさらなる高みを目指し、自分を磨き続ける。

広報 こうさ

2016年（平成28年）11月号
通巻568号